



『葉っぱ切り絵いきものずかん』

リト@葉っぱ切り絵/著 講談社

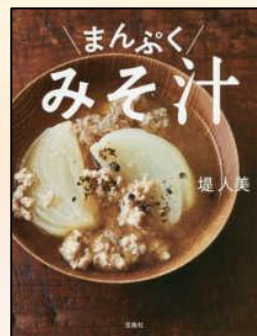


葉っぱ切り絵アーティストのリトさんは、小さな頃からいきものの図鑑をながめるのがとても好きでした。やがて独学で葉っぱの切り絵創作を始めてからは、一枚の葉の上に大好きないきものたちを主人公にした、繊細で美しく、優しいストーリーを編み出し続けています。ページをめくって一つ一つの作品に触れるうち、まるで心が日向ぼっこをしたようにぽかぽか温かくなる一冊です

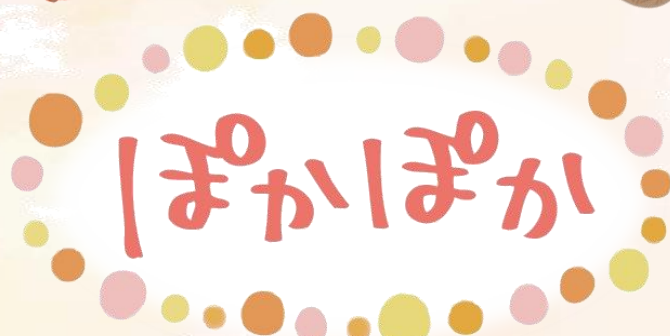


『まんぷくみそ汁』

堤 人美/著 宝島社



みそ汁の具材といえば、とうふにわかめ、ねぎ…。なじみのあるシンプルなものもおいしいけれど、おなかも心もしっかりと満たすいつもと違ったほっこりするみそ汁はいかがですか。調理工程の少なさや、体調、季節で具材を選ぶ楽しさも魅力です。みそや具材で様々なアレンジを試してみましょう。



『はじめてのかぎ針編み』

ー編み方コツがひと目でわかるー

リトルバード/編 成美堂出版



この冬ブーム到来の編み物！好きな色の毛糸を買って、編み物に挑戦してみませんか？マフラーや帽子、手袋など初めて編み物をする人でも掲載してある作品がつかれるように写真で分かりやすく解説。必要な道具や編み方のポイントもあって、初心者には心強い一冊。あったかいお部屋で今年の冬は編み物を楽しんでみませんか。



『日向丘中学校カウンセラー室』1・2

まはら 三桃/著 アリス館



スクールカウンセラーの綾さんのもとには、いろいろな生徒が相談に来ます。モヤモヤしていたり、悲しかったり、ただ話を聞いて欲しかったり…。思春期の心の内の不安や悩みにそっと寄り添う綾さん。優しく、温かい連作短編集です。



高井戸YA新聞2026年冬号(56号)

『青空のむこう』

アレックス・シアラー/著 金原 瑞人/訳 求龍堂



交通事故で死んでしまった少年ハリー。天国で不思議な少年と出会い、一緒に人間界に行き、けんかばかりだった姉に謝りにいって…。本当に大切なこと、失ってみてはじめて気付く大切なもの、を考えるきっかけになる本。終始、ハリーの陽気で明るい目線から描かれる、切ないけれど心温まるファンタジー。